

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的	取組の内容	取組の効果
レンゴー株式会社	製造業	4132人 (2021年3月31日現在)	<p>2015年からのトライアル実施を経て、2019年4月、在宅勤務制度を導入。 ワーク・ライフ・バランス対策だけでなく、生産性の向上を目的とする。</p> <p>※2020年4月からは、感染症拡大という緊急事態を踏まえ、制度とは別に、従業員の健康確保・感染予防のための時限措置として、主に本社部門において在宅勤務を実施。 通勤における感染リスク低減、職場における密集度の低減を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>週1日予め決めた日に、通常と同じ就業時間で勤務。</li> <li>適正な時間管理のため、勤務開始と終了時に電子メールにて上長に報告をさせ、かつ時間外勤務はさせない。</li> <li>翌日の出社時に業務の進捗状況を上長に報告し、在宅勤務の成果を確認する。</li> <li>対象範囲は、本社・東京本社・研究所とし、生産現場や営業活動に関わる工場、部門は対象外とする。</li> </ul> <p>※労働時間の申告・管理が適切に行われることを前提に、始業・終業時刻の変更、就業時間の分割など柔軟な勤務も可。</p> <p>※1日の勤務時間の合計が所定労働時間となることを原則とする。</p> <p>※時間外勤務の場合、申請・承認を行う。</p> <p>※制度対象外の本社部門や、稼働に影響がないことを前提に工場部署も対象とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通勤時間減による、疲労・ストレスの軽減。</li> <li>集中力の高まり、スケジュール管理の向上、業務効率のアップ。</li> <li>WEB会議、SNSなどを活用した教育機会の増加、コミュニケーションの活性化。</li> <li>ペーパーレスをはじめDX推進の契機に。</li> <li>BCP対応の実現。</li> </ul> <p>〔課題〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システム対応の改善・強化。</li> <li>上司の役割（業務指示、成果の確認、進捗管理、勤怠管理、心身の健康ケアなど）や人事考課評価基準の見直し、管理職への教育。</li> <li>新人・若手社員の育成方法。</li> <li>出勤者と在宅勤務者間の公平感（業務負荷や労働時間）。</li> </ul>